

令和6年度 第76回県民スポーツ大会バドミントン競技 監督会議資料

1 監督、選手の変更について

監督会議開始の際に、最終の「監督・選手変更届出用紙」を提出してください。
大会前までに変更届を提出されたチームは、すでに変更した名簿を記載しました。
間違いがないかを確認をしてください。

2 日程について

令和6年9月22日（日）
8：20～ 監督会議
9：00～ 開始式
9：30～ 試合開始
令和6年9月23日（月）
9：00～ 試合開始
競技終了後閉会式

3 確認事項

- ① 予選リーグは正式ゲームで実施します。
- ② 予選リーグの試合順は、
 - 1) 56歳以上 2) 55歳以下 3) 45歳以下 4) 35歳以下 5) 25歳以下

決勝トーナメントは、

 - 1) 25歳以下 2) 35歳以下 3) 45歳以下 4) 55歳以下 5) 56歳以上

上記の順で行います。
- ③ 提出後のオーダー変更は、いかなる理由があっても認められません。
- ④ 試合開始時、選手確認の際にオーダー提出された選手がそろっていない場合は、没収試合となり、その際のカウントは5対0となります。

4 オーダー用紙提出について

- (1) 予選リーグ
 - ① 第1試合目については、監督会議終了後至急提出してください。
 - ② 第2試合目については、第1試合目の35歳以下の試合終了までに提出してください。
 - ③ 第3試合目については、第2試合目の35歳以下の試合終了までに提出してください。
- (2) 準々決勝については、当日の8時30分までに提出してください。

5 決勝トーナメントについて

- (1) 決勝トーナメントには各パート1・2位が出場しトーナメントで行ないます。
ただし、女子B・Cパートにおいては、3位までが決勝トーナメントに出場する。
- (2) 決勝トーナメントの準々決勝・準決勝は30点延長なし1ゲームとし、3点先取とします。
- (3) 決勝は正式ゲーム、3点先取とします。

6 25年度以降の組合せについて

(1) シードは4シードまでとし、シード以外のチームは抽選とします。

7 参加資格について

(1) 高校生以下は参加できない。

(2) 全日本総合選手権大会

全日本実業団選手権大会

全国高等学校選手権大会

日本リーグ

全日本学生選手権大会

全国高等学校選抜選手権大会

国民体育大会（九州ブロック大会を含む）

上記の大会に出場した男子選手は35歳以上、女子選手は30歳以上にならないと出場できない。

(3) 選手は登録した選手名簿の年代以下の部にしか出場できない。

(4) 選手の年齢は大会開催年の4月1日現在における年齢とする。

確認事項

8 地区選手選考後、他地区へ異動・転勤があった選手は、旧地区からの出場は認める。

令和6年度 第76回県民スポーツ大会バドミントン競技 競技上及び審判上の注意について

〔全般的事項〕

- 1 この大会は県民体育大会実施要綱及び現行の（公財）日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程ならびに公認審判員規程により行います。
- 2 審判は、予選リーグは試合のないチーム、決勝トーナメントは、**敗者審判及び県協会**で行います。
※**得点表示は、県協会（高校生）で行います。**
- 3 選手は試合開始30分前までには会場に到着してください。
- 4 試合の進行状況に応じて、予定された試合の開始時刻やコートを変更することがあります。
試合は流し込み方式でしますので、試合のコールには十分注意してください。
- 5 試合を連続して行う場合のインターバルは10分とします。
- 6 公式練習は、該当コートで各試合ごとに2分間認めます。
- 7 各試合（マッチ）のインターバルは次の通りです。
 - 正式ゲーム（予選・決勝）
 - ・ ゲーム中に、一方のサイドのスコアが11点になったとき、60秒を超えないインターバルを認めます。（選手は20秒前にはコートに入ること。）
 - ・ 第1ゲームと第2ゲームの間、第2ゲームと第3ゲームの間には120秒を超えないインターバルを認めます。（選手は20秒前にはコートに入ること。）
 - 30点延長なしゲーム（決勝トーナメント 準々決勝・準決勝）
 - ・ ゲーム中に、一方のサイドのスコアが15点になったとき、120秒を超えないインターバルを認めます。（選手は20秒前にはコートに入ること。）
- 8 インターバル中のアドバイスは、監督・コーチなど同時に2人までです。
主審の「（コート番号）20秒」でコートから離れてください。
コーチ席は、マッチ（試合）にふさわしい服装（長ズボン着用）で望んでください。
- 9 試合（マッチ）中の汗拭きや水分補給については必ず主審の許可を必要とします。また以下のことに注意してください。
 - 容器は倒れてもこぼれないスクイズボトル等を使用し、主審の横に置いてください。
 - 氷嚢の使用はインターバル中のみとし、フロア内への持ち込みはアイスバッグを使用してください。
- 10 次のような違反行為は慎んでください。
 - 汗拭き、靴ひもの締め直しなどで故意にプレーを中断すること。
 - サービス前の極端に長いサーバーの静止や極端に遅いレシーバーの構え。

- インプレー中に監督、コーチ、応援席から指示や助言を受けること。
 - シャトルの羽根を折ったり、広げたりする行為。
- 1 1 競技中は必ず地区名の入ったシャツを着用するか、ゼッケンをつけてください。
 - 1 2 競技中の怪我や病気には主審が判断します。もし必要ならレフェリーを呼び、レフェリーの判断に従うことになります。
 - 1 3 審判の判定に「抗議」や「異議」を唱えることは一切認められません。もし判定に対し疑問がある場合には、次のサービスがなされる前に「質問」をすることができます。ここで質問できる者とは、当該選手と監督に限ります。

[団体戦に関する事項]

- 1 監督、選手の変更は監督会議をもって最終のものとし、以後の変更は一切認めません。
- 2 第1日目の第1試合のオーダー用紙は監督会議終了後、至急提出してください。
- 3 ベンチに入ることができるのは、当該試合にエントリーされた者と事前に申し込まれたコーチ・マネージャーとします。
- 4 試合は、予選リーグはすべての試合を行い、決勝トーナメントは勝敗決定後、打ち切りとします。
- 5 予選リーグの順位で同率の場合は、①得失マッチ②得失ゲーム③得失ポイントの順により決定します。
- 6 団体戦のベンチは、審判から見て先番が左手側となります。

[施設使用上の注意について]

- 1 競技フロアへの出入りは、定められたドアを利用してください。
- 2 フロア内での飲食は、厳禁します。クーラーボックスのフロア内への持ち込みはご遠慮ください。
- 3 応援の際、太鼓やラッパ、笛などの鳴り物、うちわ、メガホンなどを利用した応援は禁止します。
- 4 競技フロア以外の館内では、練習しないでください。
- 5 各自の貴重品・持ち物等については、各自で責任を持って管理してください。
- 6 試合中はフラッシュ・ライト等を使用しての写真・ビデオ等の撮影は遠慮してください。
- 7 上履き・下履きの区別をはっきりしてください。
- 8 会場内外は「来た時より美しく」にご協力ください。ゴミ等はすべてお持ち帰りください。